



ひまわり

【学校教育目標】

頭をきたえ、心をみがき、
体をきたえる生徒の育成

【凡事徹底】

時間を守る
清掃・整理整頓
あいさつ・聞く態度

【学校だより「ひまわり」の発行に寄せて】 校長 伊井秀治

～「あなたは素晴らしい」自分の良さを知りお互いの素晴らしさを認め合おう！～

4月8日（月）の赴任式・始業式、9日（火）の入学式で新しい仲間や先生方との出会いがあり、西中生一人一人の「新しい一年」が始まりました。特に、1年生の皆さんは小学校とは学校環境や人間関係が大きく変化し、中学校生活に寄せる期待や希望と共に戸惑いやストレスも多く、西崎中学校での生活に慣れるまで少し時間がかかると思います。



「進化論」で知られる生物学者のチャールズ・ダーウィンは、「種の起源」という本の中で、最も強いものや賢いものが生き残るのではなく「変化に最もよく適応したものが生き残る」と言っています。この世の中で最も進化したものが人間なのだとしたら、「変化への対応」は人間の得意技なのかもしれません。さあ、新しい学年、新しい学級、新しい人間関係などの変化に柔軟に対応して、仲間や先生方と一緒に楽しく充実した学校生活を創っていきましょう。

そして、「春は何かと出会うたびに新しい自分と出会える気がする・・・」。新年度当初のこの時期は、様々な新しいものや変化との出会いだけでなく、去年までとは違う「新しい自分」に出会うチャンスであり、自分をバージョンアップする絶好の時期だと思います。何もかもが新しいスタートを切る新学期、西中生一人一人の心の中に新たな決意が芽生え、「昨日の自分を今日少し超える」ことで「新しい自分」に出会えることを願います。

さて、前置きが長くなりましたが、ようやく学校だより「ひまわり」第1号を発行いたします。始業式や入学式でも話しましたが、ひまわりの花言葉のひとつに「あなたは素晴らしい」というものがあります。西中生一人一人が自分の良さや素晴らしさを知りそれを伸ばしていくと共に、お互いの良さや素晴らしさに気づき、認め合い、切磋琢磨して楽しく魅力ある学校を創ってほしいという願いを込め、学校だよりのタイトルを「ひまわり」にしました。学校内外の出来事や生徒・先生方の良さや素晴らしさを伝えていきたいと思っています。

【第1回いじめ防止ガイダンス】～各学級で「いじめ」防止を考える！～

4月24日（水）5校時の学活の時間に「第1回いじめ防止ガイダンス」が実施されました。今回は、「①『いじめ』の定義や発生と進行について理解する。②各学級で『いじめ防止宣言』を行い『いじめ』をなくす方法について考える。」の2つをめぐって、「いじめ」がなく全ての生徒が安心・安全な学校生活を送るためにはどうしたらよいかについて各学級で考えました。

初めに、生徒支援担当の古謝先生から「いじめ」の定義・種類・進行やいじめの4階層などについて全体的な説明があり、「『いじめ』は絶対にしない、させない、見逃さない、許さない」ことや、「『いじめ』は、被害者の立場を最優先する」ことなど、本校の方針を確認しました。

次に、各学級ごとに「いじめをなくす」ためにできることを個人で考え、グループで話し合い、全体で共有しました。そして、話し合いの内容を踏まえ、それぞれの学級の「いじめ防止宣言」を作成し全員で読み上げて確認しました。今後は、それぞれの学級の「いじめ防止宣言」の実現に向けて取り組み、学校全体として「いじめのない安心・安全で魅力ある学校づくり」に、生徒会と先生方が協力して取り組んでいきたいと思っています。



【薬物乱用防止講教室】～「夜回り先生」水谷修先生を招き薬物の怖さを学ぶ～

4月25日(木)の5校時に、本校体育館において「夜回り先生」として知られる水谷修先生をお招きして薬物乱用防止講演会を開催しました。水谷先生は、横浜市で高校の先生として勤務し、生徒指導担当として中・高校生の非行・薬物汚染・心の問題等に関わり、現在も生徒の更生と非行防止、薬物汚染の拡大予防のための活動を精力的に行っています。(公式HPより)

講演会では、小6で暴走族に入りシンナーを覚え、定時制高校1年生の時に幻覚でトラックに飛び込み亡くなった少年の話や、心無い親の一言から中学1年生の時に非行に走り、夜の世界でもだえ苦しみ、エイズを発症して17歳の若さで亡くなった少女の話など、心に深く響く話を聞くことができ、薬物依存の恐ろしさを実感することが出来ました。

そして、「(西中生の皆さんは) 昼の世界で自分の花を咲かせてください。君たちの命は君たちだけのものではありません。これまでつながってきた「命の糸」を絶やさないように、どこまでも生き抜いてください。」とエールを送っていただきました。

非行や薬物依存の背景には、様々な悩みや苦しみがあります。ですから、いじめや嫌がらせのない明るく楽しい学校や、虐待や夫婦げんかのない温かく落ち着いた家庭などを大人が責任を持って作っていく必要があると感じました。生徒の皆さんも一人一人を大切に仲良くしてください！

【生徒の感想】①講演を聞いての感想 ②今後気を付けたいこと

- ◎ ①「体に悪いし、命に関わるからダメ」だけじゃなく、水谷先生が体験したエピソードなどを聞いて、本当に薬物はやってはいけないと改めて理解しました。②ゲームなども中毒になると分かったので、時間を決めたりしていきたいです。そして、もし薬物をやろうと誘われた時は、水谷先生に教えてもらった対処法を使ってしっかりと断りたいです。(1年女子)
- ◎ ①今までの講話の中で一番分かりやすく薬物は本当に怖いなと思いました。今日聞いた「薬物を使って亡くなってしまった子」の実話から、少しの薬物でも人はとても変わるんだなと思いました。②自分は今まで薬物には全然興味はなかったけど、いつ自分が薬物に興味を持つか分からないから気を付けたいです。もし、親友や先輩などに誘われたとしても、水谷先生から教えてもらった断り方を活用して薬物に関わらないようにしたいです。(2年女子)
- ◎ ①すごく心に響く講話でした。薬物が身近に迫っていることはあまりピンとこないけど、水谷先生の経験談を聞いて、薬物は本当に私たちの身近な存在になっていると思いました。②薬物をやろうと誘われたら水谷先生が言っていた「話題を変える」「3D」「逃げる」などを使い断りたいと思いました。これからは、薬物は自分には関係ないなどと思わず日々気を付けて生活していきたいです。(3年女子)

